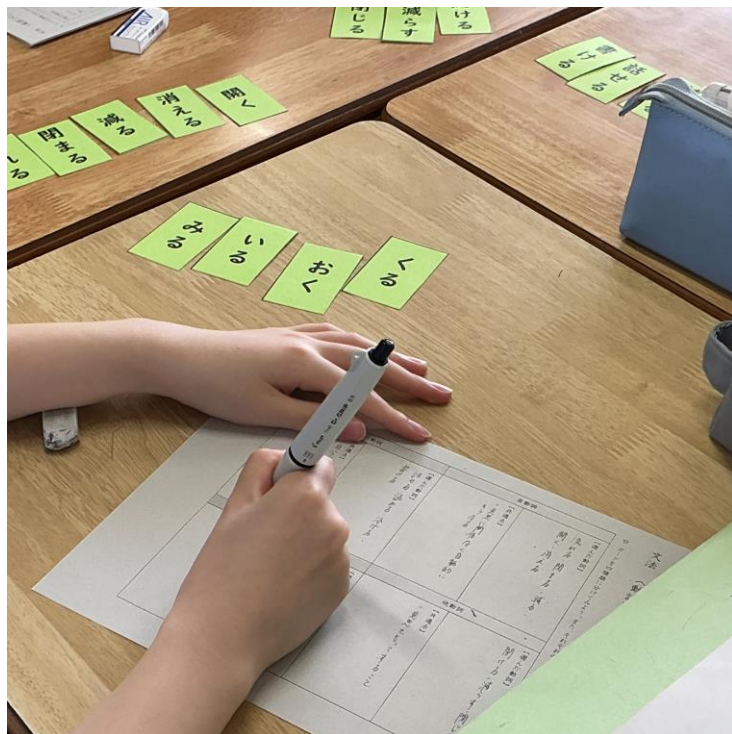


6月29日（月）～7月9日（金） ふらっとweek

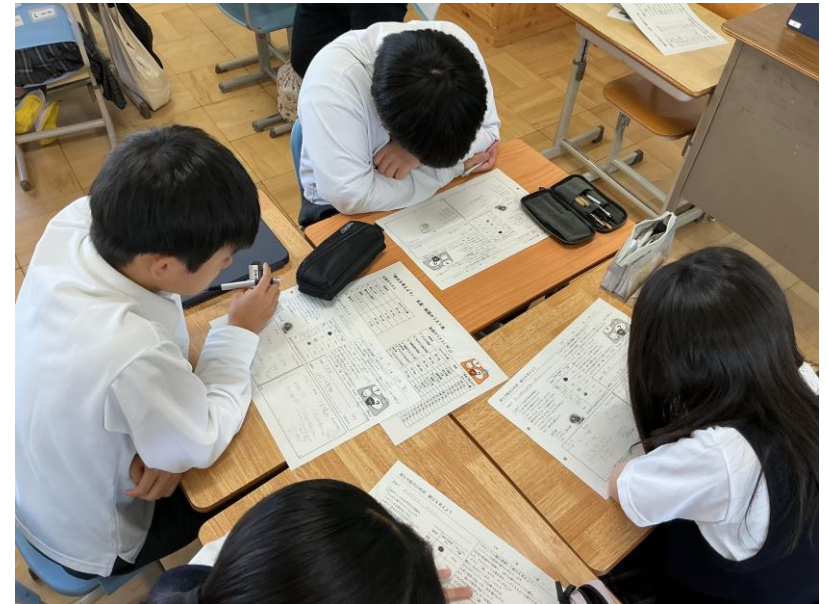
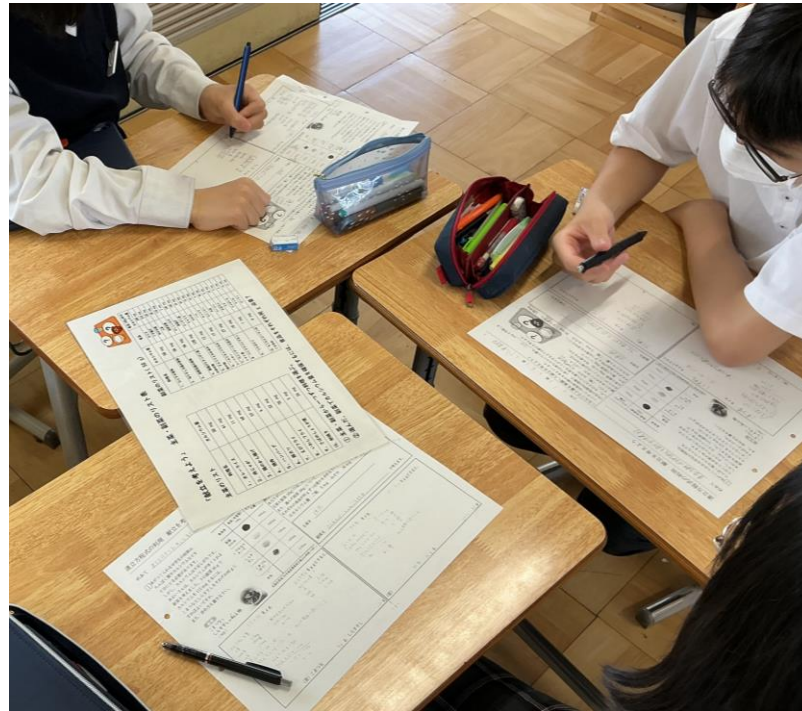


主体的な学び

文法の授業では、一方的な教える授業ではなく、子どもたちが主体的に言葉の特徴を考えられるようにカードとキーワードを使っていました。

数学と家庭科のコラボレーション (教科横断型の学習)

一食に必要なカルシウムの量を摂取するために、数学の二次関数を使い、主菜・副菜を決めています。100グラム当たりの表から実際のグラムに比を使って考えます。単純に2つの食材のみでカルシウムを計算するのは難しく、中にはマイナスやか解なしの答えもありますが、なぜそうなったのかまで検討しています。



図や表を使って考える

社会はアジアの授業。韓国から博多、博多から広島どれだけ離れているのかを縮尺を使って考えています。ページによって縮尺が異なるので、パターンが違っていることに気づかない子に対してまわりがフォローしている姿も。

